



## か せいじん ほんとう 火星人は本当にいるの

### うんが 運河のようなものが見える

いま やく 90 ねんまえ、アメリカの天文学者ローエルは、火星を望遠鏡で観測して、運河のような筋や模様を見つけました。ほかの天文学者も、この運河のような筋や模様を見たので、火星には、運河を作るような技術をもった、火星人がいるのではないかと話題になりました。

しかし、最近になって、マリナー9号やバイキング号などのわく星探査機によって、火星の表面にたくさんの、クレーターや大きなけい谷や火山などが見つかりました。

これらの位置は、これまでに地球から観測されていた運河の位置とよく合っています。さらに、川のあとらしい地形も発見され、大昔には、たくさんの水があったのではないかと、推測されています。

それで、望遠鏡で運河のように見えたのは運河ではなく、けい谷や川などのあとだったことがわかりました。

### か せいじん 火星人はいない

火星は、おもに、うすい二酸化炭素の大気でおおわれています。表面の温度は低く、夏の昼間でマイナス20度くらいしかありません。また、地球の北極や南極にあたる所は、ドライアイスや氷でできていて、生物が生きていけるような環境ではありません。

火星の岩石が、いん石となって南極で発見されました。その中には、ウィルスのような生物の化石らしいものが、発見されています。もしかしたら、数十億年前には、生物がいたのかもしれませんが、しかし、運河を作るような火星人までは、進化しなかったのです。

(監修・国司 真)

